News Release

2026 年 11 月 6 日

第一ネオ生命
Daiichi Life Group

第一ネオ生命保険株式会社

がん保険の給付金請求における「機械査定」を開始
～支払査定の一部をシステムで自動判定し、より迅速なお支払いを実現～

第一ネオ生命保険株式会社（代表取締役社長：近藤良祐、以下「当社」）は、がん保険の給付金請求において、給付金のお支払い可否確認（以下「支払査定」）の一部をシステムにより自動判定する「機械査定」の取組みを開始いたします。

本取組みにより、一定の条件を満たす給付金請求について、従来は人が行っていた支払査定業務の一部を自動化し、請求受け付けからお支払いまでの手続きを効率化することで、より迅速なお支払いにつなげます。

■取組概要

当社では、お客さまに給付金をより迅速にお受け取りいただくことを目指し、給付金請求における手続きの効率化に取り組んでいます。特に、がんの治療中や治療後においては、医療費などの負担に備えるため、給付金をできるだけ早く受け取りたいというお客さまのニーズがあります。

こうしたお客さまの声にお応えするため、がん保険の給付金請求について、支払査定の条件や基準をシステムに設定し、一定の条件を満たすご請求についてシステムによる給付金のお支払い可否の自動判定を開始します。高度な判断が必要な案件については引き続き人による支払査定を行い、査定品質を維持しながら自動化を推進します。

お客さまの声	対応内容
給付金をできるだけ早く受け取りたい。	機械査定の導入により、給付金の請求受付から支払査定までのプロセスを効率化します。がん保険においても、対象となる給付金請求については、当社への書類到着後、**最短で翌営業日**に給付金をお受取可能となります。

今後も当社は、お客さまの小さな不安に気づき、向き合い、お客さまの長く健やかな人生の実現をお手伝いできるパートナーとして、ビジョンである「“生命保険から人生保険へ”小さな人生不安にも、向き合う保険サービスを。」の実現に向けて取り組んでまいります。